まじめに感動素材

100 SINCE 1919

TAYCA REPORT

第154期　中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

テイカ株式会社

証券コード：4027

トップメッセージ　Top Message

創立100周年に寄せて

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2019年9月30日をもちまして、第154期の第2四半期連結累計期間を終了しましたので、ここに営業の概況をご報告申し上げます。

当社は、2019年12月22日におかげさまで創立100周年を迎えます。この100年間、社会情勢や市場環境が大きく変化する中で存続することができましたのも、ひとえに皆様のご支援の賜物と、心より感謝申しあげます。

当社は、1919年に帝国人造肥料株式会社を創立したことから歴史が始まりました。硫酸関連技術を基盤に、酸化チタンや界面活性剤、さらに機能性微粒子製品や圧電材料など時代や社会のニーズに合ったさまざまな化学工業製品を研究・製造・販売し、事業を拡大してまいりました。

今後も急激に進む市場の多様化に対応できるよう、社員一人ひとりが自ら考え提案し、変化に順応できる企業となるべく、邁進してまいります。そして、次の100年も社会に必要とされる感動の“素”となることを目指して、事業活動に取り組んでまいります。

今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

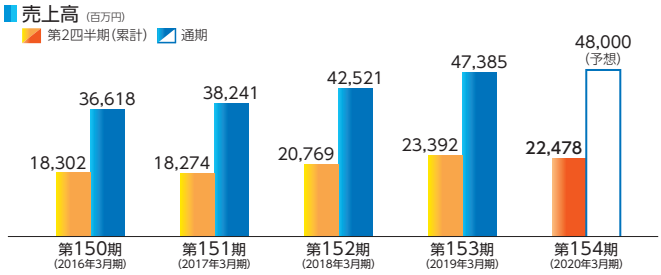
代表取締役 社長執行役員
名木田 正男

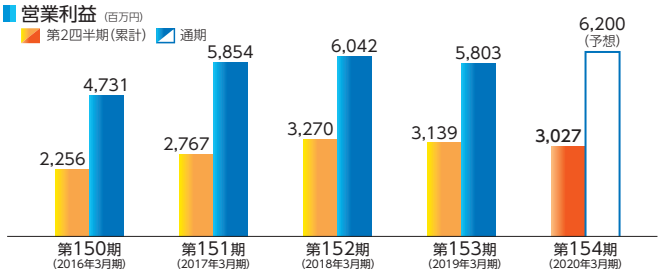
創立100周年を迎えるため、当期は1株当たり4円の記念配当を実施する予定です。

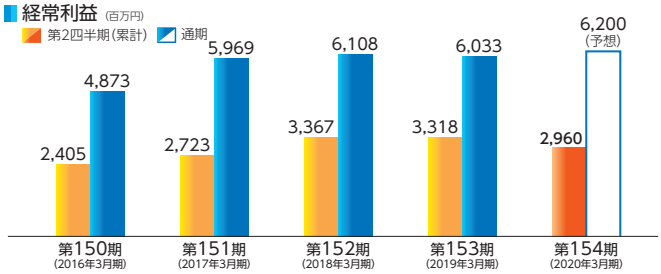
年間配当金(2020年3月期)

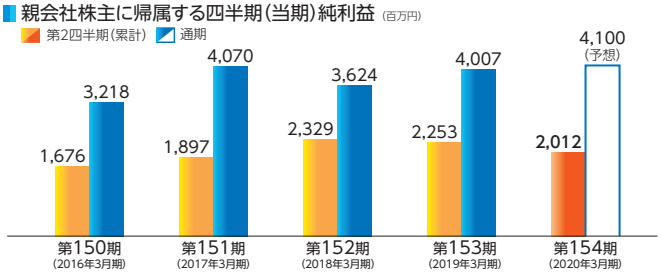
中間 18円	期末 22円※（予定） ※普通配当18円+記念配当4円

連結財務ハイライト　Consolidated Financial Highlights









特集

創立100周年を迎え、テイカ株式会社はこれからもさらなる飛躍を目指します。

1919年(大正8年)に帝国人造肥料株式会社として設立されたテイカ株式会社は、2019年12月に創立100周年を迎えます。この100年の歴史の中で、築き上げてきたモノづくりの姿勢、それは誠実さです。お客様と真摯に向き合い、試行錯誤を行う中からより良いソリューションを実現していくことこそ、当社のアイデンティティといえます。今後も当社は、さらなる飛躍を目指し、大胆にビジネスを変革させ、より大きな満足をもたらす製品やサービスの実現を目指します。

1919–1940

帝国人造肥料株式会社として設立

1919年(大正8年)12月
過リン酸肥料製造の目的で帝国人造肥料株式会社を設立

創業まもない頃の大阪工場

第1期営業報告書

1920年(大正9年)11月
大阪工場を建設、過リン酸肥料および鉛室式硫酸の製造開始

1938年(昭和13年)10月
大阪工場においてルルギ式接触硫酸の製造設備を設置し、濃硫酸の製造開始

1939年(昭和14年)6月
大阪工場においてフッ化物(主として人造氷晶石)の製造開始

1941–1960

戦後、株式を上場し、再出発

1942年(昭和17年)3月
岡山工場を建設、フッ化物の製造開始

建設中の岡山工場

同年4月
社名を帝国化工株式会社に改称

1944年(昭和19年)6月
大和田工場(モンサント式接触硫酸工場)を買収

1945年(昭和20年)8月
大阪工場、岡山工場の全事業中止

1949年(昭和24年)5月
東京・大阪両証券取引所に株式を上場

整備計画認可公告(大阪朝日新聞)

1951年(昭和26年)4月
岡山工場において酸化チタンの製造開始

当時の岡山工場 航空写真(1954年5月15日)

岡山工場 1号カルサイナー

1961–1980

事業基盤の強化を進める

1961年(昭和36年)6月
大阪工場において界面活性剤の製造開始

大阪工場新研究室の建屋完成(1958年3月1日)

1965年(昭和40年)7月
過リン酸肥料の製造中止

1967年(昭和42年)4月
大阪工場構内において倉庫業(船町倉庫)営業開始

1969年(昭和44年)4月
大和田工場構内に百島倉庫完成、営業開始

営業倉庫部 百島倉庫(1969年)

同年11月
大和田工場の操業停止、硫酸製造設備除去

1973年(昭和48年)5月
営業倉庫部門を発展的解消し、当社100%出資のテイカ倉庫株式会社を設立

1981–2000

テイカ株式会社として事業拡大へ

1981年(昭和56年)10月
大阪工場において縮合リン酸塩(K-ホワイト、K-ボンド、K-フレッシュ)の製造開始

縮合リン酸塩製造工場(K工場)竣工式(1981年11月15日)

1983年(昭和58年)7月
岡山工場にて微粒子酸化チタンの製造開始

1984年(昭和59年)6月
化学薬品の販売を主目的とし、当社100%出資のテイカ商事株式会社を設立

1989年(平成元年)8月
社名をテイカ株式会社に改称

TAYCA

1996年(平成8年)1月
表面処理事業の事業化に伴い、岡山工場長船分工場を建設、製造開始(現 熊山工場長船分工場)

長船分工場(1995年11月)
所在地:岡山県瀬戸内市長船町長船1239-1

1997年(平成9年)4月
開発本部を分離独立させ、圧電セラミックス製品の製造販売を目的とした当社100%出資のTFT株式会社を設立

焼成炉設備(岡山工場内)

2001–2019

さらなる飛躍に向けて

2001年(平成13年)10月
界面活性剤製造のため、タイ・チョンブリにおいてTAYCA(Thailand)Co.,Ltd.を設立

竣工式(2003年3月10日)

2006年(平成18年)9月
表面処理事業の拡大に伴い、岡山県赤磐市に熊山工場を新設、製造開始

熊山工場【左側が工場棟、右側が事務所・研究棟】(2006年9月)

2009年(平成21年)4月
岡山工場内に機能性微粒子製品の製造設備が完成・製造開始

2014年(平成26年)2月
界面活性剤製造のため、ベトナム・ドンナイ省においてTAYCA(VIETNAM)CO.,LTD.を設立

2014年(平成26年)3月
経済産業省よりグローバルニッチトップ企業100選に選定

2017年(平成29年)4月
三信鉱工株式会社とセリサイト製品の販売を主目的とする合弁会社ジャパンセリサイト株式会社を設立

2018年(平成30年)1月
圧電材料事業の拡大のため、TRS Technologies,Inc.の全株式を取得し、子会社化

2019年(平成31年)3月
機能性微粒子製品の需要増加に伴い、熊山工場に製造設備が完成・製造開始

熊山工場(2019年4月)

まじめに感動素材

100 SINCE 1919

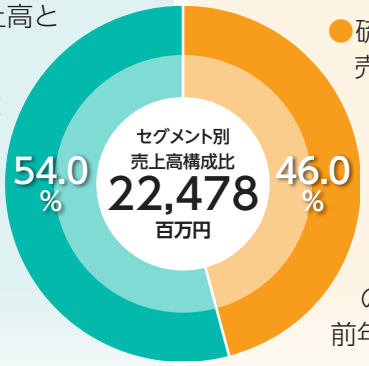
セグメント別の概況 Operating Results

酸化チタン関連事業

酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品等の製造・販売

●汎用用途の酸化チタンは、国内の販売は前年同期並みを維持したものの、輸出が低調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を下回る。

●微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛等の機能性微粒子製品は、化粧品向けの国内の販売、輸出が堅調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。



その他事業

界面活性剤、硫酸、無公害防錆顔料、導電性高分子薬剤、圧電材料等の製造・販売、化学工業薬品等の運送・保管

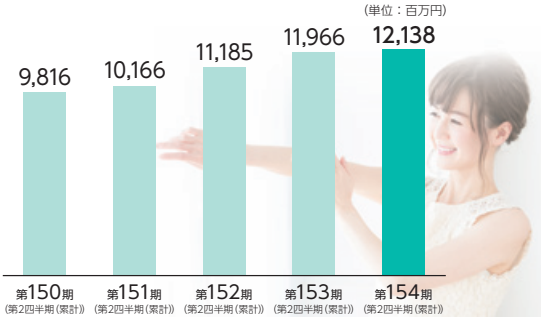
●界面活性剤は、国内の販売、海外の連結子会社の販売ともに低調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を下回る。

●硫酸、コンデンサ向けの導電性高分子薬剤は、販売数量、売上高ともに前年同期並みを維持。無公害防錆顔料は、国内の販売は前年同期並みとなるも、輸出は欧米向けが減少し、販売数量、売上高ともに前年同期を下回る。

●倉庫業は、売上高は前年同期を下回る。圧電材料は、売上高は前年同期を下回る。一方、米国の連結子会社の販売は堅調に推移し、売上高は前年同期を上回る。

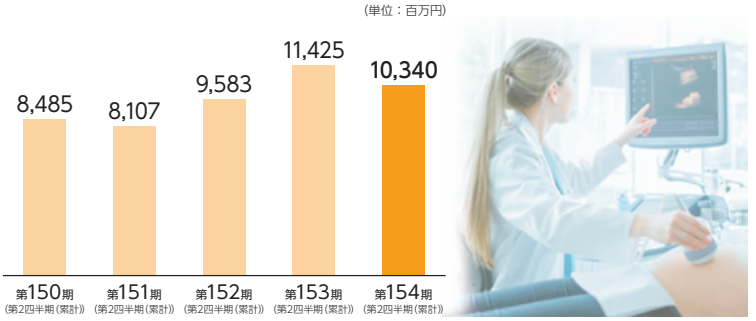
売上高 12,138百万円

前年同期比 1.4%増



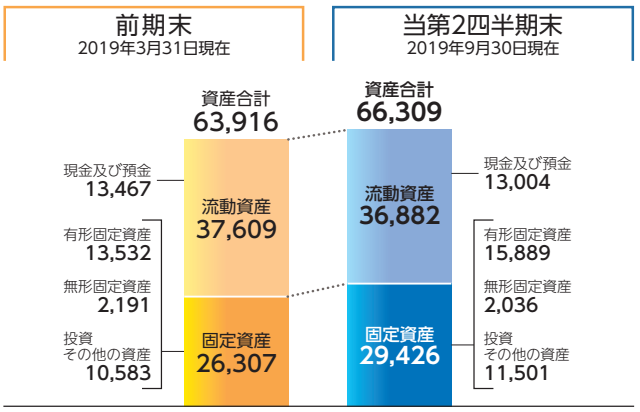
売上高 10,340百万円

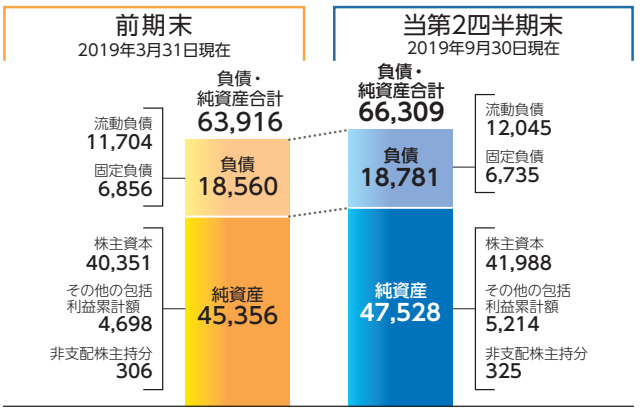
前年同期比 9.5%減



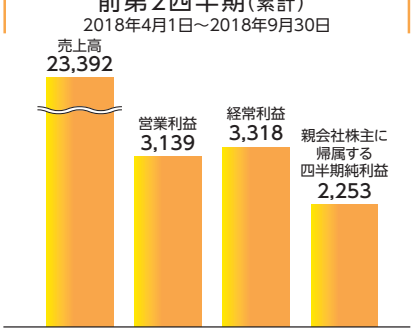
四半期連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

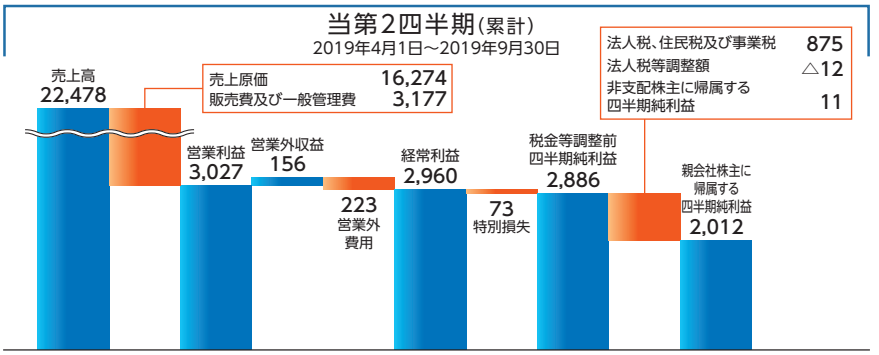
連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)





連結損益計算書の概要 (単位:百万円)





株式の状況 (2019年9月30日現在)

Stock Information

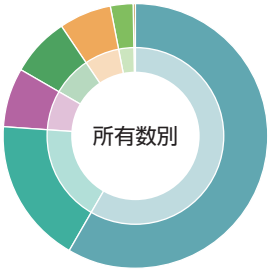
発行可能株式総数	75,000,000株
発行済株式の総数	25,714,414株
株主数	3,810名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)
KBL EPB S.A. 107704	2,491
三井物産株式会社	1,784
三菱商事株式会社	1,630
山田産業株式会社	1,470
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,009
テイカグループ持株会	965
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	814
日本土地建物株式会社	694
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	649
関西ペイント株式会社	612

(注) 当社は、自己株式2,205千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

分布状況



金融機関	17.1%
証券会社	0.9%
その他法人	40.3%
外国法人等	17.7%
個人その他	24.0%

500,000株以上	58.9%
100,000株以上	16.6%
50,000株以上	7.5%
10,000株以上	7.5%
1,000株以上	6.6%
100株以上	2.8%
100株未満	0.1%

会社概要 (2019年9月30日現在)

Corporate Profile

設　立　1919年(大正8年)12月

資本金　9,855,953,999円

従業員　528名

事業内容　各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)

事業所

本　社　大阪市中央区北浜3丁目6番13号
事務所　〒541-0041　電話(06)6208-6400(代)

本　店　大阪市大正区船町1丁目3番47号
大阪工場　〒551-0022　電話(06)6555-3250(代)

東京支店　東京都中央区日本橋3丁目8番2号
〒103-0027　電話(03)3275-0815(代)

岡山工場　岡山市東区西幸西1072番地
〒704-8136　電話(086)946-8311(代)

熊山工場　岡山県赤磐市小瀬木50番地1
〒709-0717　電話(086)995-9290(代)

役員

代表取締役 社長執行役員	名木田　正　男
代表取締役 専務執行役員	山　崎　博　史
取締役 常務執行役員	辺　見　武　志
取締役 上席執行役員	西　野　雅　彦
取締役 上席執行役員	出　井　俊　治
取締役 常勤監査等委員	宮　崎　　晃
社外取締役 監査等委員	山　田　裕　幸
社外取締役 監査等委員	田　中　　等
社外取締役 監査等委員	山　本　浩　二
社外取締役 監査等委員	尾　﨑　まみこ

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先　〒541-8502　大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話0120-094-777（通話料無料）

公告方法　電子公告
公告掲載URL　http://www.tayca.co.jp/
(ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします)

上場証券取引所　東京証券取引所　市場第1部

(ご注意)

1.株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り次ぎいたします。

3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

TAYCA
テイカ株式会社
http://www.tayca.co.jp/

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022337 www.fsc.org
VEGETABLE OIL INK
本印刷物は、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。